

公 明 党

平成 21 年度

予算編成に対する要望書

宇都宮市長
佐 藤 栄 一 殿

宇都宮市議会
公 明 党 議 員 会
平成 20 年 12 月 16 日

わが国の社会・経済情勢は、米国発サブプライムローン問題が世界的な金融危機、急速な景気減速・経済不況をもたらすなど、国民の生活不安や雇用悪化が深刻化し、「混迷」と「激動」の様相を呈しております。さらに人口減少、少子高齢化に伴う社会保障費の増加、地球温暖化問題等、大きな課題が山積している現状であります。

このような厳しい状況の中、本市の行財政運営にあたっては「第5次総合計画」の指針に基づきながら、市民の安全・安心な生活を確保するため、的確かつ迅速な施策、事業の実行が求められております。

また、合併した上河内・河内地区においては「合併して本当に良かった」と実感できるまちづくりが切望されており、本市の「人間力」「都市力」の向上を図り、本市が更なる魅力と活力に満ちた 50 万都市を築いていく必要があります。

平成 21 年度の予算編成にあたっては、これらの点を十分に踏まえ、更なる財源の確保と効率的な経費支出に取り組まれると同時に 50 万市民の希求する「生活者重視」の施策を実行し、将来に向け夢と希望の持てる持続可能な都市・うつのみやを構築するため、以下の事項について強く要望するものであります。

重 点 要 望 事 項

〈アンダーラインは新規事項・項目を示す〉

1、子育て支援日本一「うつのみや」の実現

誰もが子どもを安心して産み育てることができる社会を実現するため、妊娠から出産、育児までの一貫した子育て環境を整備し、「子どもを産み育てるならうつのみや」と言われるような子育て支援日本一を目指す。

- 妊婦健康審査の完全無料化
- 子ども医療費助成制度の対象年齢の拡大（中学校3年生まで）
- 第3子以降の幼稚園・保育園の保育料の無料化
- 待機児童ゼロの実現（認定子ども園、保育ママ制度、企業内保育所の推進）
- 放課後児童健全育成事業（留守家庭児童会、子どもの家）の整備拡充および放課後子ども教室の開設促進

2、高齢者支援・介護サービス体制の充実

住み慣れた地域における介護サービス提供体制の拡充のため、地域密着型の小規模多機能型介護施設を全中学校区に整備配置する。また、地域包括支援センターの機能強化により高齢者のための地域ケア体制の充実を図る。

3、障がい児・者の自立支援、就労支援の強化

障がい者就労支援センターを設置し、障がいのある人の就労支援や生活自立支援を強化する。また、重度心身障がい者医療費助成の現物給付の実現、障がい児の日中一時支援事業の拡充に努める。

4、総合公共交通ネットワークシステムの構築

地域内交通・デマンドバス・コミュニティバス・ノンステップバス・乗り合いタクシーなどの公共交通機関を整備し、誰もが安全で快適に移動できる交通ネットワークシステムを構築する。また、LRTに関しては市民への説明会や情報提供など、市民理解への取り組みを推進する。

5、「エコ・サイクルシティうつのみや」ブランド化推進

身近な移動手段である自転車の活用を促進するとともに、走行環境を改善して「エコ・サイクルシティうつのみや」をつくる

- ジャパンカップ・サイクルロードレースの積極的活用
- MTB(マウンテンバイク)・BMX(バイスクルモトクロス) レース場の整備および国際大会の誘致推進
- 宇都宮プロレーシングチーム「宇都宮ブリッジン」への支援体制づくり
- 市内サイクルロード、市内駐輪場の整備促進

6、安全・安心な生活環境の整備

地域防犯力の強化、地震や集中豪雨などの自然災害に対する防災力の強化など、全ての市民にとって住みやすい安全・安心な生活環境を整備する。

- 地域防犯力の体制強化・高度防犯灯の設置推進
- 水害対策の強化（河川改修、調整池、用・排水路の整備促進）
- 災害時要援護者の支援体制の整備促進

7、教育都市日本一「うつのみや」の実現

生命尊厳を基調とする人間教育を推進し、次代を担う宮っこたちが希望を持って健やかに、たくましく育つことができる社会を実現する。

- 人権教育の推進
- 幼保小中連携の強化充実
- 公立保育園、学校施設の耐震化および改修工事推進

8、活力と魅力あるまち「うつのみや」の実現

産学連携による技術革新の推進と新産業・ベンチャー企業の育成支援、企業誘致による「宇都宮シリコンバレー」を形成し、産業振興・地域経済の活性化をはかり、活力と魅力あるまち「うつのみや」をつくる

9、農業所得日本一「うつのみや」の実現

農商工連携や産学官連携による「うつのみや発」新商品の創出と農産物のブランドをはかり、地産地消・地場産品活用の推進により、農業所得日本一を目指す。

- 国際競争力のある「地域ブランド農産物」の育成推進
- 耕作放棄地の有効活用（菜の花プロジェクトの推進・畜産用飼料作物の拡大）
- 米の消費拡大と米粉の普及推進
- 「ミニ道の駅」の整備推進（農産物直売所・農産物加工所・観光案内所等）

10、ワーク・ライフ・バランスの積極的推進

長時間労働の見直しや有給休暇、育児休業の取得率の向上など、労働環境を改善し、市民一人ひとりが豊かで充実した人生を送るためにワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の調和）の各施策を積極的に推進する。

要　望　項　目

1、総務、企画、理財関係について

(1) 総合的な公共交通体系の構造及び環境整備の促進

- ① 中心市街地における駐輪場の整備・増設（民間事業者に対し駐輪場確保の要望徹底）
- ② 競輪場開催時における周辺交通対策の強化並びに環境整備促進
- ③ 競馬場跡地周辺の環境整備
- ④ 市役所駐車場の整備拡充

(2) 行政評価、市民ニーズによる事業の見直し、拡充の促進

- ① 地区市民センターの機能強化
- ② 宇都宮市非正規職員の待遇改善
- ③ 各種補助金の見直し（まちづくり協議会への市単補助金の均等割りの見直し等）
- ④ 入札制度の改善（入札業者指名の明朗化と公共事業の分割発注による受注機会の均等化の推進）
- ⑤ 交通安全教育の徹底、安全施設の整備促進および交通指導員の確保と待遇改善
- ⑥ 市有車に低公害車の導入推進（燃料電池車を含む）
- ⑦ 国際交流事業の推進および国内姉妹都市交流の早期締結
- ⑧ ネーミングライツ等、広告事業の推進
- ⑨ 経済活性化のための規制緩和の推進
- ⑩ P F I の積極的導入など、民間活力の活用

(3) 電子行政システムの構築

- ① 行政情報案内システム（サービス）の内容の充実
- ② ホームページバリアフリーの推進
- ③ 宇都宮ケーブルテレビ（CATV）の普及推進と活用
- ④ 地上デジタルテレビ放送難視聴対策の推進

2、民生、福祉関係について

(1) 市民の安全・安心な日常生活の確保

- ① 犯罪抑止と早期解決のため、防犯カメラの設置拡充

- ② 警察官の増員、地域パトロールの支援強化
- ③ 地域防犯コミュニティの充実強化（地域犯罪情報の共有化システム・協会団体と地域間との交流）
- ④ 児童虐待・DV防止のため、児童相談所・警察・関係機関等と地域を含めた支援体制の整備
- ⑤ 多重債務者への対応・支援拡充
- ⑥ 犯罪被害者支援センターへの支援拡充

(2) 子育て支援策の一層の拡充

- ① 妊産婦医療費助成制度の現物給付の実施
- ② 子どもインフルエンザ予防接種費助成制度対象年齢の拡大
- ③ 不妊治療の助成制度の拡充（人工授精等を対象に追加）
- ④ 女性専門外来の拡充
- ⑤ 保育内容および施設の充実
 - ・ゼロ歳児および延長保育等の積極的推進
 - ・夜間保育、中途入所の拡大推進
 - ・認可外保育所に対する支援強化および指導充実
- ⑥ ひとり親家庭に対する諸手当の拡充
 - ・遺児手当、母子寡婦福祉資金、母子家庭等児童入学祝金、母子家庭等援護費
 - ・父子家庭への児童扶養手当の実施
- ⑦ 就学前1年間の幼児教育の無償化

(3) 男女共同参画社会の推進

- ① 男女共同参画社会の啓蒙啓発促進
- ② 男性が育児休業の取得しやすい環境整備促進
- ③ 女性リーダーの育成・支援
- ④ DV防止対策の充実
 - ・DV被害者相談、保護支援、自立支援の一層の取り組み
 - ・デートDVへの取り組み拡充
 - ・NPO法人「ウイメンズハウス」への財政的支援拡充
 - ・2009年宇都宮市開催予定の仮称「全国シェルターカンファレンス in 栃木」開催のための支援

(4) 高齢者への福祉の拡充

- ① 介護予防の一層の推進
 - ・介護予防拠点の整備充実
 - ・保健師の増員および民生委員や福祉協力員との連携による保健師の訪問指導の充実

- ② 在宅介護支援の一層の拡充
 - ・高齢者への虐待防止対策の推進
 - ・寝たきり老人、認知症老人の介護手当の充実
- ③ 高齢者の外出支援拡充
- ④ 高齢者の健康増進対策の拡充（公園への健康遊具設置等）

(5) 障がい者・障がい児への福祉の拡充

- ① 障がい者支援施設の充実
 - ・身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者の障がい者支援施設への助成強化
 - ・障がい者タクシー料金の助成改善(等級に関係なく医師が必要と認める人)
 - ・障がい者支援施設利用者の支援強化
- ② 授産品の販売コーナーを市庁舎内に設置
- ③ 就学前障がい児施設の充実
 - ・療育体制の整備
 - ・理学療法士、作業療法士の増員
- ④ バリアフリー化の推進
 - ・視覚障がい者、聴覚障がい者のための情報バリアフリー化の促進
 - ・障がい者や高齢者のための住みやすい都市生活環境、安全施設の整備促進（エレベーター、スロープ等、保護ゾーンの増設拡充および駐車場にハートプラスマーク、マタニティーマークの標示拡充等）

⑤ 手話通訳士の育成・支援拡充

(6) 青少年自立援助ホーム「星の家」への財政支援の拡充

- (7) 健康長寿の推進
- ① メタボリック症候群への対策強化
 - ② 生活習慣病の予防対策の強化
 - ③ 健康診査受診率の向上・受診しやすい体制整備の促進
 - ④ 健康診断受診後のアフターケアの推進
 - ⑤ 口腔ケアの充実
 - ⑥ 前立腺がん検診を基本健康診査項目に追加（50歳から）
 - ⑦ 子宮頸がん、乳がん検診の受診率アップの取り組み強化

3、環境関係について

(1) 地球温暖化防止対策の積極的取り組み

- ① エスコ事業の推進
- ② 屋上緑化・緑のカーテン事業の推進
- ③ もったいない運動の広報・啓発の推進
- ④ ごみ減量化と雨水利用等リサイクルの推進
- ⑤ バイオマスの積極的活用
- ⑥ 太陽光や水力などの自然エネルギーの一層の普及と助成拡充
- ⑦ 森林資源の有効活用

(2) 合併処理浄化槽の年間予算枠の拡大、申請方法等の見直し、流沫施設の整備促進

(3) 公衆トイレの改善・管理

4、産業、経済対策について

(1) 地域経済活性化の促進

- ① 中心市街地の活性化、並びに市内全域の均衡ある商業の発展
- ② 大谷地域の再生支援
- ③ 中央卸売市場の整備拡充

(2) 中小企業支援策の拡充

- ① 中小企業に対する融資制度の貸付枠の拡大と融資期間の長期化、利率の低減化推進
- ② 資金繰り円滑化借り換え保証制度、セーフティネット貸付制度および小口保証制度、予約保証制度等の利用促進
- ③ 環境整備に関する資金補助の充実

(3) 新たな雇用不安による失業者への支援拡充

- ① 失業者への相談窓口の拡充
- ② 若者就職支援の促進（ジョブカフェの周知徹底等）
- ③ 中高年失業者、障がい者、ニート等に対する雇用情報の提供、就労支援の推進
- ④ 女性起業家の育成（女性起業プランコンテストの開催等）

(4) 「おもてなしの心」で国内外の観光客の誘致推進

- ① 観光資源の全国発信等積極的な広報宣伝取り組み強化
- ② 「ジャズのまち」「アニメのまち」うつのみやの支援、環境づくりの推進
- ③ 外国人観光客のための標識など基盤整備推進

5、農林業政策について

(1) 地産地消の推進および地域農業活性化の促進

- ① 地域の特産物の生産確立とふるさと宮便りの拡充および積極的広報宣伝
- ② クラインガルテンの積極的推進
- ③ 農林業後継者育成の強化
- ④ 首都圏農業の推進

(2) 大区画土地基盤整備の計画的推進

- (3) 経営規模拡大の土地流動化の促進
- (4) 県産木材の地産地消推進

6、土木、建築、都市計画関係について

(1) 安全・安心な道路整備、住環境の整備促進

- ① 交通混雑の緩和を図るため、立体交差化と都市計画道路の早期完成
- ② 市道および生活道路、通学路の整備拡充
- ③ 歩道、自転車道の舗装整備、並びに段差解消の推進
- ④ 未登記道路の早期解決、並びに地籍調査事業の推進
- ⑤ 悪質屋外広告物の取締りの強化
- ⑥ 東北自動車道宇都宮インターチェンジ周辺部の積極的開発
- ⑦ 鹿沼IC～宇都宮IC間に大谷スマートICの整備

(2) 市営住宅の整備充実

- ① 新規市営住宅の建設（借り上げ方式）と老朽住宅の中高層への立て替え、エレベーター設置の推進
- ② シルバー専用住宅・ケア付き住宅の公営住宅建設促進
- ③ 障害者専用の公営住宅の増設
- ④ 住宅課の再編（民営化も含めた事業仕分け）

(3) 公園・河川敷等の整備、有効利用の促進

- ① 八幡山公園の再整備の促進
- ② 公園における遊具整備および安全点検の徹底
- ③ 鬼怒川河川敷の有効利用促進

(4) 雨水対策の充実強化および雨水利用の広報、啓発の推進

- ① 集中豪雨対策に有効な調整池の増設
- ② 市街地の雨水幹線の整備
- ③ 公共施設に雨水利用整備の推進
- ④ 浸透舗装の整備促進
- ⑤ 「雨水貯留・浸透施設設置助成制度」の利用促進

(5) 住宅耐震診断の周知徹底および改修への助成制度の拡充

(6) 太陽光発電などの省エネルギー住宅に助成制度の拡充

7、教育関係について

(1) 学校教育再生の推進

- ① 臨床心理士の増員など、いじめ・不登校対策の拡充
- ② 教員一人一人の資質向上に対する取り組み強化
- ③ さらなる少人数学級の推進
- ④ 児童虐待防止への積極的取り組み
- ⑤ LD、ADHD児童および障がい児支援への人的配置の拡充
- ⑥ 読書運動の推進（読み聞かせ、朝の読書運動等）
- ⑦ 「納税義務」「年金制度」「選挙制度」の学習推進
- ⑧ 食育の推進
 - ・学校給食での地産地消の推進（米飯給食の拡大、米粉パンの活用等）
 - ・栄養教諭の配置拡大
 - ・学校と地元農家の連携強化（食と農の体験学習等）
 - ・「お弁当の日」の継続・拡充
- ⑨ スポーツ障がい対策の推進
- ⑩ エイズ、薬物乱用防止のための研修拡充

(2) 学校施設・設備の整備充実と利活用の促進

- ① バリアフリー化の推進（障がいを持つ保護者、高齢者等が安心して学校行事に参加できるよう整備拡充）
- ② 洋式トイレ、多目的トイレ、屋外トイレの設置推進
- ③ 余裕教室の地域への開放および福祉施設への有効活用（放課後こどもプラン等）

(3) 家庭教育・生涯教育の取り組み強化

- ① 家庭・地域の教育力の充実
- ② 地域の人材を活用した生涯教育の推進と拠点の整備
- ③ 食育の推進
- ④ 環境教育の推進
- ⑤ 東生涯学習センターの新築
- ⑥ 宇都宮美術館の積極的なPR
- ⑦ 文化・芸術振興のため、地域伝統文化継承団体などへの支援拡大
- ⑧ 宇都宮市文化会館駐車場の増設

(4) スポーツの振興

- ① 地域スポーツクラブの育成
- ② スポーツ施設の整備促進
- ③ 栃木サッカークラブ（栃木SC）の育成・支援

(5) 奨学金事業の拡大・充実

- (6) 通学区域の弹力的運用、並びに適正化の推進
(7) 教育委員会の人事権などを含めた県からの権限移譲の推進

8、防災関係について

(1) 救急救命体制の充実

- ① 救急救命士の増員（女性隊員も含めて）
- ② AEDの増設および使用方法の講習の啓発促進およびAED設置施設に表示等周知徹底の取り組み強化
- ③ コンビニ等 24時間営業施設へのAED設置推進
- ④ ドクターへリの導入促進（県に要望）

(2) 住宅用火災警報器の普及・啓発

(3) 地域防災体制の充実強化

- ① 定期的な自主防災訓練の徹底
- ② 地区相互の交流推進
- ③ 消防団の団員確保と待遇改善

9、上下水道事業について

(1) 民間委託の積極的導入

- (2) 安全・安心でおいしい水の安定供給
- (3) 水道料金引き下げへの積極的取り組み
- (4) 漏水対策の強化など有効率の向上

10、上河内、河内地区について

(1) 地域自治制度の確立

- ① 地域自治センターへの権限移譲の推進
- ② 地域団体への活動支援（活動拠点の整備、相談窓口の拡充）
- ③ 地域事業、イベント支援継続・推進（体育祭、高齢者福祉運動会、産業際、梵天まつり、商品券プレミアム事業等）

(2) 生活環境の整備促進

- ① 上河内地区へのショッピングモールの誘致促進
- ② 岡本駅西口の新設・駅橋上化の早期実現
- ③ 河内地区公共交通の早期整備促進
- ④ 上河内・河内両地区区画整理事業の促進
- ⑤ 上下水道、生活道路の整備促進
- ⑥ 上河内スマートＩＣ事業の推進
- ⑦ 県道宇都宮・藤原線の整備促進（県に要請）

(3) 地域施設の整備促進

- ① 河内地域自治センターの早期立て替え推進
- ② 岡本西小学校、田原中学校の体育館立て替え（改修）の推進
- ③ 交流館、農業構造改善センターでの農産物加工食品（味噌、ジャム等）の生産・販売の促進



